

平成29年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課

担当名：社会参加推進・芸術文化担当

内線：3312

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B80	埼玉バリアフリー文化プログラム事業		一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者芸術・文化活動推進費	
事業期間	平成29年度～平成32年度	根拠法令	障害者基本法第25条			挑戦項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化
					分野施策	030730	障害者の自立・生活支援	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>オリンピック・パラリンピックの機運を醸成し、レガシーとして障害者に対する「心のバリアフリー」の浸透を図るため、障害者アートフェスティバルの実績を活かし、発展させたイベントを開催する。</p> <p>(1) 埼玉バリアフリー文化プログラム事業 16,134千円</p> <p>ア 埼玉アール・ブリュット展 5,656千円 イ ハンドルズダンス公演 10,478千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉アール・ブリュット展 県内の才能豊かなアーティストの作品展（個展・グループ展）を開催する。</p> <p>イ ハンドルズダンス公演 近藤良平プロデュース障害者ダンスチーム「ハンドルズ」の県外公演などを開催する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 埼玉アール・ブリュット展 平成21年度から実施してきた「障害者アート企画展」の出展者などから特に才能豊かで内外の評価の高いアーティストを選び、県内複数か所で個展・グループ展を行う。 会場は集客力の高い観光施設、埼玉建築の魅力も併せて楽しんでもらえる歴史的建造物などとし、会場ではアーティストへの理解を深めるイベント、パラリンピック関連イベントなどを併せて行う。</p> <p>イ ハンドルズダンス公演 これまでの有料公演で好評を博しているハンドルズの公演を埼玉独自の文化資源として全国に周知するため、県外派遣公演などを行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 県の先進的な障害者アートの取組を文化プログラムとして発信することにより、障害者アートに注目が集まる。それを契機として障害者への理解が深まり、パラリンピックレガシーとして障害者に対する「心のバリアフリー」が浸透していく。 障害者アーティストの活躍を知りその作品に触れることが契機となり、障害者の芸術文化活動のすそ野が広がる。 <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p>					
2 事業主体及び負担区分								
ア (国1/2、県1/2)								
イ (国1/2、県1/2)								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×0.6人=5,700千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	16,134	国庫支出金	4,837				11,297	16,134
前年額	0						0	